

## 第24回 意見交換会のご案内

### 納得！祇園新橋まちづくり協議会（仮称）

協議会の具体的な仕組みを考えていきます。

【日時】2016年**11月8日(火)**午後**1時30分**～3時

【場所】「登希代の2かい」（大和大路新橋通上ル東側）

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

元吉町に限らず祇園新橋地区の皆さまのご参加お待ちしております！

#### まちのひと紹介



Bistro & Wine Salon YAMADA

ビストロ&ワインサロン ヤマダ

場所 新橋東詰め南側

電話 075(531)3606

営業時間

Lunch 12:00～15:00 (L.O.14:00)

Dinner 18:00～24:00 (L.O.23:00)

定休日 不定休

<お店のPR>

ときには「和」ときには「中」と、旬の食材を活かし、フレンチの枠に収まらない料理をくりだす山田シェフ！

美味しいわがママをどうぞお聞かせください。豊富なワインと気さくな人柄のシェフが、皆様をお待ちしております。

#### 山田 純司さん 慶子さん ご夫妻

まちづくりに対する思い (文：慶子さん)

「祇園新橋」といえば、京都でも超有名なスポットの一つ。

関西人である私にとりましてそこは、幼い時から特別な場所でした。お茶屋さんの並んだ通り、二階にかかった簾、石畳、白川の桜、辰己稲荷、巽橋、そして舞妓さん芸妓さん…長い伝統と格式を守ってこられた街。まるで映画の中のような、強い憧れとともにどこか手の届かない所でもありました。

その地にまさかご縁を頂けることになるとは！！

お店が辰己稲荷の前ということでお声がけいただき、初めてお祭に参加させて頂いたのは今年1月にオープンしてすぐの頃でした。それ以来、何も知らない新参の私にも町の皆さまは親切に声をかけてくださり、ほんの、ほんの少しだけ、歴史あるこの町のまちづくりに参加できているのかも…と、嬉しさと緊張を感じています。

もともと映画の世界で働いてきて好奇心の強い私は、この方はどちらのご主人だろう？この方はどちらの女将さんだろう？この方は…？と、お会いする方々に興味津々。いつか皆さまからお話を伺える機会があればと思っております。

それと、ここへ来て改めて思い知ったのは、白川の桜の見事さと、こんな町中に蛍が舞うんだ！ということでした。

それは皆さまがこれまで白川をきれいにして来られた結果だと思えます！

これからもまちづくり部の活動に参加させていただき、川を守る、町を守る、記憶を守る。微力ながら、そんなお手伝いができたら本当に嬉しいです。

ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。

「白川のお掃除」 11月20日(日) 9時～

「辰巳大明神」お火焚祭 11月24日(木) 10時～準備 13時～祭事

第 23 回意見交換会では、11 月にある辰巳大明神のお掃除とお火焚きについて話し合いました。

11 月になると落葉が増えるので、白川沿いの掃除を中心に行い、白川に降りて枯草も掃除したいと思います。参加者も多く、まちづくり部の重要な活動としていきましょう。

お火焚祭では、護摩木に願い事を書く習慣を、住民だけでなく広くご案内して、地域の風物詩となるようにしていきましょう。

プチ足洗は新しいお店に依頼することで、地域とのかかわりを持つきっかけとなるようにしていきたいと思ひます。



10月11日(火)「登希代の2かい」にて。参加者13名でした。

### 【議事録メモ】

## 1. 辰巳大明神のお掃除＆お火焚きの意見募集

### ■お掃除について

- ・ 11月20日(日) 9時～お掃除(小雨決行ですが、大雨の場合は11/23に延期)
- ・ 世話人はパスザバトンの近江店長が担当。
- ・ 落ち葉の掃除をメインにおこなう。(白川南通、玉垣の中)
- ・ 新橋のところの掃除は、河川課から、現場を見て確認するとの返答をいただいている。
- ・ 川の中は、その時の水量等や参加人数もみて検討(川に入ってもいいという方は、長靴をご持参ください)。
- ・ 多くの方が手伝いに来てくれるが、自然発生的に始まって、自然発生的に終わる。記念撮影はするが、ちゃんとした締めをしたい。
- ・ 新門前の方へ新橋の北側や、土手の雑木なども掃除したい。
- ・ お稲荷さん、お地藏さんの本体は、年末に行う。

### ■お火焚きについて

- ・ 11月24日(木) お火焚祭 午前10時～のぼり準備
- ・ のぼり準備の世話人は登季代の井上健さんが担当。
- ・ 玉垣が腐ってきていて、巽橋の西側は、くくりつけられないところがある。別の場所にするなど対応が必要。
- ・ のぼりを設置する場所を決める? →玉垣が整備されれば、のぼりを取り付ける金具もつくので、それで決まる。
- ・ のぼりの配置について: のぼりの色は、紺・白・赤がある。全部で43本のうち、紺が20本。白と赤の間に紺を挟んで、色が交互になる配置が理想的。

### ■プチ足洗について

- ・ お昼に開いているお店が少ない一方で、営業中では頼みづらさもある。
- ・ 足洗いは、新しいお店に是非ともご協力していただきたい。地域に顔を売る機会にもなるし、お店のPRにもなる。

### ■護摩木について

- ・ 去年は護摩木を配って、使われた分だけお金をもらっていたが、買い取りでお願いする。
- ・ 護摩木の回収が難しい。当日に持ってきてもらってもよい。極力、実際に参加して欲しい。
- ・ 回収箱を置いてはどうか。設置時間を決める。火の始末やいたずらは心配。
- ・ 観光客なども書けるように当日も売る。以前は榊原郁恵さんも書いてくれた。
- ・ 添付する説明書には、万馬券が当たった、焼きみかんを食べると風邪をひかない等の効能(?)も書いては?
- ・ 護摩木をお店で配っている例はあまりない。元吉町の風物詩として、定着させていきたい。
- ・ 観光客に対して、護摩木のほか、焼きみかんも、辰巳大明神限定でお配りできるのでは? お火焚きセットとして、甘酒を付けて配る等して奉祀をいただく、そんな演出も可能では?
- ・ お火焚きは京都のいろんな地域でやっているのだから、新聞の取材を受けるためには他地域との差別化が必要。
- ・ 次回のまちづくり部で参加者に護摩木を渡せるよう準備する。

## 2. その他

### ■商店街活性化プロジェクトについて

- ・ まだ、採択の結果が出ていない。

### ■玉垣について

- ・ まだ90基くらい残っている。
- ・ 許可が下りるのが、11月くらい、着工は1月の予定。一ヶ月間くらい玉垣がなくなる。

## 「祇園新橋まちづくり協議会(仮称)」発起人会より【11月予定】

- ・ 地域の皆さまおよび地権者に設立パンフを配布、アンケート実施